



ほかほか学級

プール遊びや世代間交流を交えながら親子のふれあいを中心に子どもの成長についても学習します



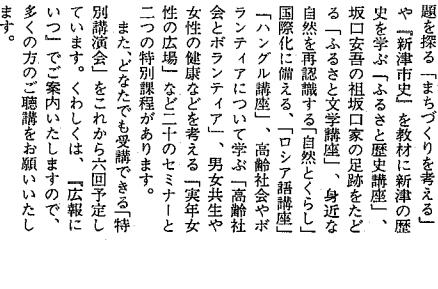
ふる里ウォッチングⅡ(歴史と文化)

新津の旧街道を実際に歩いたり、文化財や巨樹・名木を見たり、歴史や文化について検証します



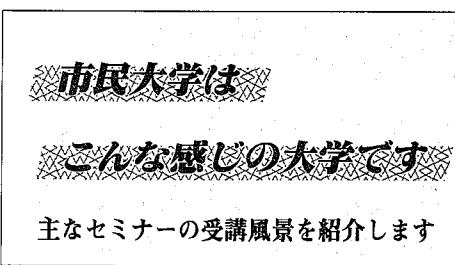
中国語講座入門

国際化や環日本海時代も念頭に置き、初心者を対象に留学生による生の中国語を学習します



このほかにも、新津の現状と課題を探る「まちづくりを考える」や「新津市史」教材に新津の歴史を学ぶ「ふるさと歴史講座」、坂口安吾の祖坂口家の足跡をたどる「ふるさと文学講座」、身近な女性の健康などを考える「実年女性の健康」などがあります。

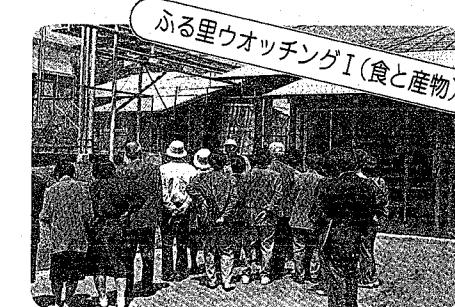
二つの特別課程があります。また、どなたでも受講できる「特別講演会」をこれから六回予定しています。くわしくは、「広報にいつ」でご案内いたしますので、多くの方のご聴講をお願いいたします。



市民大学は

こんな感じの大学です

主なセミナーの受講風景を紹介します



ふる里ウォッチングⅠ(食と産物)

市内の企業通り三色ダンゴを作ったり、新津の酒など新津の食と産物について検証します



コンピュータ入門講座

パソコンを通じてワープロや表計算の実習により情報活用能力を育成します



古典文学散歩

万葉集・源氏物語を読み、良寛と貞心の清らかな愛の歌にも接し、日本の古典を散歩します

今年度の市民大学は、ふる里学部、国際学部、生活教養学部、情報学部の四学部、計二十七セミナーと二つの特別課程を設け、定員も八四五名と昨年より大幅に増員しました。応募の状況は右の表のとおりですが、定員を大幅に上回る九六八名(延べ人数)

の方が受講を希望しました。各セミナーごとに見ていいくと、定員を下回ったセミナーもありましたが、ふる里の歴史や自然を学習するコースには関心が高く、昨年と同様に四倍近くの申し込みがあるなどほとんどのセミナーが定員を上回り、抽選で受講者を決定させて

## セミナー別応募者数

	応募者数		
	定員	男	女
まちづくりを考える	30	17	28
ふる里ウォッチングⅠ	50	15	41
ふる里ウォッチングⅡ	50	37	67
ふる里歴史講座	100	12	25
ふる里歴史講座	50	45	10
自然とくらし	30	21	96
ふる里の大体	50	36	45
鉄道散歩	50	27	10
ロシア語講座初級	20	7	3
中国語講座入門	20	5	8
中国語講座初級	20	11	3
ハングル語講座入門	20	5	2
体育・心育	25	10	15
男の料理教室	35	44	—
実年女性の広場	30	—	29
井戸端会	25	—	23
ほかほか学級	20	0	21
古典文学散歩	100	28	93
高齢社会とボランティア	30	7	18
コンピュータ入門昼	30	18	21
コンピュータ入門夜	30	14	26
石川ゼミ	15	7	1
若月ゼミ	15	14	3
計	845	380	588
	968		

ふる里の再生見と自己実現 平成七年度 新津市民大学応募状況



講師激励のことば

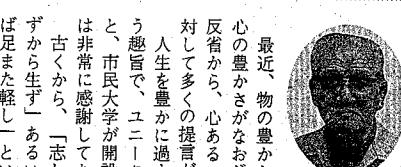
ふる里ウォッチングⅡセミナー講師  
石川新一郎(秋葉一郎)

いたきました。また、応募者を年代別に見ていくと、構成は昨年とほぼ同じく六十年が多く、五十年以上で約八割を占めています。三十代から五十年代の男性の受講希望者が昨年に比べ増えています。しかし、三十九歳から五十九歳の男性の受講希望者が少ないのがわかります。

本日の入学式は、大勢の皆さん方が集まり、壮大で、圧倒されています。これから皆さん、一年間にわたって各セミナーに分かれ、わたって各セミナーに分かれ、楽しく、真剣に新津の歴史・文化・自然・社会という分野について勉強されます。そして、より深く、より広範に、ふる里新津を学ぶということで、私たちがそのお手伝いをするようになりました。これから勉強を通じて知り

## 応募者年代内訳

	人數			構成率%
	男	女	計	
10代	0	1	1	0.1
20代	7	6	13	1.3
30代	14	37	51	5.3
40代	46	106	152	15.7
50代	37	177	214	22.1
60代	188	221	409	42.3
70代	81	39	120	12.4
80代	7	1	8	0.8
計	380	588	968	100.0



「生きがいと豊かな心」  
ふる里ウォッチングⅡ受講生  
齋藤富英(山谷町一)

最近、物の豊かさに対して、心の豊かさがなおざりにされた反省から、心あるいは生き方に對して多くの提言がありました。人生を豊かに過すためにといふ趣旨で、ユニークな構想のもと、市民大学が開設されたことは非常に感謝しております。古くから、「志したつて道自ずから生ず」とあるいは「心進めば足また軽し」という教えがあ

ります。その道の豊かな経験を持ち、ベテランである講師の皆さんの指導を核にさらに自ら課題を発見し、学習を深めていくことが生きがいや豊かな心を一層充実させ、立派な生涯につながるものと考えています。先生方、市長さんをはじめ所管のみなさんのご指導とご助言をよろしくお願ひします。

得したこと、わかったこと、それらが新津の将来に向けての大きな力になるものと確信しています。私もども講師としては、皆さんのお手伝いをしながら私も自分でもあります。どうか皆さん一年間真剣に、より楽しく各分野にわたりて勉強されることになりました。これから勉強を通じて知り

(市民大学入学式あいさつより抜粋)